様式第１号（第２条関係）

元号　　年　　月　　日

長久手市長殿

所 　在 　地

商号又は名称

代表者　氏名　　　　　　　印

低入札価格調査事項回答書

下記工事について、低価格で入札できた理由は下記のとおりです。

記

１　工事名

２　路線等の名称

３　工事場所

４　開札日時

　　元号　　年　　月　　日（　　）午前　　時　　分

５　入札書記載金額（税抜き）

　　金　　　　　　　　　　　円

６　低価格で入札できた理由

※　理由が多数ある場合は、理由毎に項目を分けて具体的に記載すること。

※　従業員給料手当・退職金・法定福利費、契約保証料、租税公課・保険料、減価償却費その他管理的経費等の一般管理費等に係る措置について具体的に記載すること。

※　「公共工事の品質確保の促進に関する法律」に基づく基本方針において、ダンピング受注は公共工事を施工する者が担い手を育成・確保するために必要となる適正な利潤を確保できないおそれがあるとされたことから、入札価格において適正な利潤が確保できるとする理由等を記載すること。

７　手持工事の状況

　(1)　工事受注状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年度 | 受注件数 | 請負代金額 |
| 元号　　年度（4月から入札時まで） | 件 | 件 |
| 元号　　年度 | 件 | 円 |
| 元号　　年度 | 件 | 円 |

※　当年度４月から入札時まで及び前年度（元号○年４月から元号○年３月まで）並びに前々年度（元号○年４月から元号○年３月まで）に、貴営業所が受注した全ての○○工事（民間及び下請工事を含む。）について、受注件数及び請負代金額をそれぞれ記載すること。

※　共同企業体としての受注実績は、件数を１件とし、金額は出資比率に応じた金額とすること。

　(2)　現在施工中の工事

※　共同企業体で受注した場合は、その企業体名及び出資比率を記載すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 発注者 | 工事名 | 工事場所 |
|  |  |  |
| 請負別 | 工　期 | 請負金額 |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 発注者 | 工事名 | 工事場所 |
|  |  |  |
| 請負別 | 工　期 | 請負金額 |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 発注者 | 工事名 | 工事場所 |
|  |  |  |
| 請負別 | 工　期 | 請負金額 |
|  |  |  |

８　手持資材の状況

※　【記載例】使用する材料（○○、○○等）の○○％を在庫として保有している。

９　資材購入先

　※　【記載例】創業以来の取引先である。

○○のため、他社より値打ちに取引できる。　など

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 資材名 | 購入先 | 関係等 |
|  |  |  |

10　労務者の供給見通し

(1)　【記載例】

当社の○職人○名で施工する予定であり、従業員のみで十分施工が可能である。

(2)　【記載例】

　当社の○職人の取得資格（○○○技士　○○名）

11　過去に施工した公共工事

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 発注者 | 工事名 | 工事場所 |
|  |  |  |
| 請負別 | 工　期 | 請負金額 |
|  |  |  |
| 評定点 | 請負率 | 予定価格（税込） |
| 　　点 | 　　％ |  |

12　その他の事項

※　契約対象工事の現場と低入札者の営業所、倉庫等の地理的状況、使用機械の調達方法（自社保有、○○により安価でリース可能など）等について、その優位性に特筆すべき事項があれば記載すること。

※　過去に長久手市指名停止要領に基づく指名停止を受けた経歴（過去１０年間）がある場合は、同様な事故の再発防止に向け安全管理面で配慮している点について記載すること。